



24:33 それから、彼の前に食事が出されたが、彼は「私の用件を話すまでは、いただきません」と言った。「お話し下さい」と言われて、

24:34 彼は言った。「私はアブラハムのしもべです。

24:35 【主】は私の主人を大いに祝福されましたので、主人は富んでおられます。主は主人に、羊や牛、銀や金、男女の奴隸、らくだやろばをお与えになりました。

24:36 私の主人の妻サラは、年をとつてから主人に男の子を産み、主人はこの子に自分の全財産を譲っておられます。

24:37 私の主人は、こう言って、私に誓わせました。『私が住んでいるこの地のカナン人の娘たちの中から、私の息子の妻を迎えてはならない。

24:38 あなたは、私の父の家、私の親族のところへ行って、私の息子に妻を迎なさい。』

24:39 そこで私は主人に申しました。『もしもかしたら、その娘さんは私について来ないかもしれません。』

24:40 すると主人は答えました。『私は主の前に歩んできた。その【主】が御使いをあなたと一緒に遣わし、あなたの旅を成功させてください。あなたは、私の親族、私の父の家から、私の息子に妻を迎なさい。

24:41 次のようなどきは、あなたは私との誓いから解かれる。あなたが私の親族のところに行つたときには、もし彼らがあなたに娘を与えないなら、そのとき、あなたは私との誓いから解かれる。』

24:42 今日、私は泉のそばに来て言いました。

『私の主人アブラハムの神、【主】よ。私がここまで来た旅を、もしあなたが成功させてくださるのなら——。』

24:43 ご覧ください。私は泉のそばに立っています。若い娘が水を汲みに出て来たら、私は「あなたの水がめから少し水を飲ませてください」と言います。

24:44 その人が私に、「どうぞ、お飲みください。あなたのらくだにも水を汲みましょう」と言ったなら、その娘さんこそ、【主】が私の主人の息子のために定められた方です。』

24:45 私が心の中で言い終わらないうちに、なんと、リベカさんが水がめを肩に載せて出て来たのです。そして、泉に下りて行き、水を汲みました。それで私が『どうか水を飲ませてください』と言うと、

24:46 急いで水がめを肩から降ろし、『お飲みください。あなたのらくだにも水を飲ませましょう』と言われたので、私は飲みました。らくだにも水を飲ませてくださいました。

24:47 私が尋ねて、『あなたは、どなたの娘さんですか』と言いましたと、『ミルカがナホルに産んだ子ベトエルの娘です』と答えました。そこで私は、彼女の鼻に飾り輪をつけ、彼女の腕に腕輪をはめました。

24:48 そして私はひざまずき、【主】を礼拝し、私の主人アブラハムの神、【主】をほめたえました。主は、私の主人の親族の娘さんを主人の息子に迎えるために、私を確かな道に導いてくださったのです。

24:49 それで今、あなたがたが私の主人に恵みとまことを施してくださるのなら、私にそう言ってください。もしそうでなければ、

そうでないと私に言ってください。それによって、私は右か左に向かうことになります。』

24:50 ラバンとベトエルは答えた。「【主】からこのことが出たのですから、私たちはあなたに良し悪しを言うことはできません。』

24:51 ご覧ください。リベカはあなたの前にあります。どうぞお連れください。

【主】が言われたとおりに、あなたのご主人の息子さんの妻となりますように。』

24:52 アブラハムのしもべは、彼らのことばを聞くやいなや、地にひれ伏して【主】を礼拝した。

24:53 そして、このしもべは銀や金の品物や衣装を取り出して、リベカに与えた。また、彼女の兄や母にも貴重な品々を贈った。

しもべは自分の使命が果たせるまでは、くつろぐことなく主のわざを求めました。その語る内容から学ぶことがいろいろあります。

自分は大きな家に属し大役を担っているが、自慢や苦労話はいっさいなく、ただ神の祝福だけを語ります。また主人の意向と、それに忠実に従つたこと。さらには主が祈りに答えて確信を与えてくださったことなどです。主のわざを勧めるためには証しが必要ですが、自慢や自己解釈からではなく、主そのものの証しが良いのです。

①神のみこころは？

②どんな思いになりましたか？

③生き方にどう適用しますか？

④この世にあって何を実践しますか？

